
協会ニュース

No.22

平成26年3月3日

(一社) 山口県LPガス協会
山口市中央4丁目5-16
TEL(083)925-6361
FAX(083)923-8366
Eメールアドレス
yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp

— 目 次 —

- ・ 保安功労者等表彰について..... 1
- ・ ガス警報器工業会 リメイク運動表彰について..... 2
- ・ 家庭用エネルギー転換調査結果について..... 2
- ・ 中核充てん所の指定について..... 5
- ・ LPガスってぶちええね！キャンペーンについて..... 6
- ・ 2013やまぐち住宅フェア LPガスアンケート結果について..... 6
- ・ 平成25年液化石油ガス関係事故の発生状況について..... 7
- ・ 山口県LPガスお客様相談所の相談事例について..... 9
- ・ 平成26年度 上期講習計画について..... 12
- ・ 「平成24年度石油ガス消費者実態調査」の結果について..... 13
- ・ 会員名簿の変更について..... 15

保安功労者等表彰について

平成25年度LPガス保安関係の表彰において受賞された皆さんは、次のとおりです。(敬称略)

○経済産業大臣表彰

- ・優良販売事業所 株式会社 タムラ

* 経済産業大臣表彰は、10月25日に開催(東京都)の高圧ガス保安全国大会において行われました。

○経済産業省大臣官房商務流通保安審議官表彰

- ・保安優良LPガス販売事業所 防府日石ガス株式会社

* 経済産業省大臣官房商務流通保安審議官表彰は、10月24日に開催(東京都)のLPガス消費者保安推進大会において行われました。

○LPガス安全委員会長表彰

- ・保安優良LPガス販売事業所 株式会社 大宮商会
有限会社 金井石油店
株式会社 周南瓦斯センター

* LPガス安全委員会長表彰は、10月24日に開催(東京都)のLPガス消費者保安推進大会において行われました。

○高圧ガス保安中国四国産業保安監督部長表彰

- ・優良製造保安責任者等 木本邦彦(有限会社 ライフライン木本)

* 高圧ガス保安中国四国産業保安監督部長表彰は、11月13日に開催(広島市)の中国地域高圧ガス保安大会において行われました。

○山口県知事表彰

- ・優良事業所 岸石油瓦斯株式会社
有限会社 光榮商会

* 山口県知事表彰は、10月17日に開催(山口市)の山口県高圧ガス保安大会において行われました。

誠におめでとうございます。

ガス警報器工業会 リメイク運動表彰について

ガス警報器工業会では、平成24年度から3ヵ年計画でガス警報器の設置・交換運動（リメイク運動）を実施していますが、平成24年度の実績に基づき、各部門の上位6者に対し、平成25年度LPガス消費者保安推進大会（10月24日開催）において表彰が行われました。

本協会は、達成率（普及率）部門で全国第3位となり、受賞の栄に浴しました。達成率（普及率）部門の受賞者は、次のとおりです。

- ①一般社団法人 新潟県LPガス協会
- ②一般社団法人 山形県LPガス協会
- ③一般社団法人 山口県LPガス協会
- ④一般社団法人 長野県LPガス協会
- ⑤一般社団法人 秋田県LPガス協会
- ⑥一般社団法人 大阪府LPガス協会

家庭用エネルギー転換調査結果について

家庭用エネルギー転換調査については、会員の皆様のお手数を煩わしましたが、平成25年1月から12月までの転換調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

県下全体では、電気への転換は2,573件（前年2,782件）で消費者戸数の0.70%となっており、都市ガス等への転換も含めたLPガスから他のエネルギーへの転換は、3,630件（前年3,834件）、消費者戸数の0.98%（前年1.02%）となっています。

一方、電気、都市ガス、石油からLPガスへ転換した件数は1,760件（前年1,848件）となっています。

この結果、差し引きでLPガスの減少件数は1,870件（前年1,986件）、消費者戸数に占める割合は0.51%、1会員当たり平均減少件数は5.6件（前年5.9件）となっています。詳細は、次ページ（P3～4）のとおりです。

平成26年についても調査を実施する予定でありますので、よろしく申し上げます。

家庭用エネルギー転換調査 (平成25年1月～12月)

(単位：件)

支 部 名	岩国	大島	柳井	光	下松	徳山	都濃	防府	山口
1 ①LPガスからオール電化 (コンロ、給湯とも電気)への転換	229	41	64	184	76	36	42	125	189
	288	22	114	115	105	60	34	123	160
②LPガスコンロ⇒IHクッキング ヒーターのみの転換	122	9	80	54	64	8	19	36	24
	83	29	33	23	45	12	21	20	21
③LPガス給湯器⇒電気温水器 ・エコキュートのみの転換	19	1	5	2	9	0	5	7	0
	2	1	2	2	3	9	3	7	4
④LPガスから電気への転換合計	370	51	149	240	149	44	66	168	213
	373	52	149	140	153	81	58	150	185
2 LPガスから都市ガスへの転換	10	0	0	34	121	69	10	129	202
	49	0	1	21	112	10	3	156	292
3 LPガスから石油給湯器への転換	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0	0	1	1	9	0	0	1	0
4 計 (1④+2+3)	380	51	149	274	270	113	76	297	418
	422	52	151	162	274	91	61	307	477
転換割合 (%)	0.70	0.60	0.82	1.00	1.32	1.10	1.01	1.33	1.26
転換数(4)÷消費者戸数(10)	0.75	0.60	0.60	1.00	1.31	0.69	0.84	1.39	1.31
5 ①オール電化(コンロ、給湯とも電気)から、 全てLPガスへの転換	0	0	0	0	0	0	0	0	24
	2	0	0	1	3	2	0	1	9
②IHクッキングヒーター⇒ LPガスコンロのみの転換	5	0	0	1	0	0	0	1	3
	4	0	4	1	0	3	0	0	5
③電気温水器・エコキュート⇒ LPガス給湯器のみの転換	12	3	9	14	12	4	2	14	18
	20	5	1	2	28	1	4	10	11
④電気からLPガスへの転換 ①+②+③	17	3	9	15	12	4	2	15	45
	26	5	5	4	31	6	4	11	25
6 都市ガスからLPガスへの転換	0	0	0	33	5	50	1	20	41
	0	0	0	13	4	32	0	14	19
7 石油給湯からLPガス給湯への転換	180	16	47	210	76	64	14	162	54
	209	24	108	49	38	34	22	113	70
8 計 (5④+6+7)	197	19	56	258	93	118	17	197	140
	235	29	113	66	73	72	26	138	114
9 8-4=差引減少数	-183	-32	-93	-16	-177	5	-59	-100	-278
	-187	-23	-38	-96	-201	-19	-35	-169	-363
差引減少割合 (%)	0.34	0.38	0.51	0.06	0.87	0.05	0.79	0.45	0.84
転換数(9)÷消費者戸数(10)	0.33	0.28	0.17	0.56	0.96	0.14	0.79	0.76	1.14
10 消費者戸数 (推計含む)	54,	8,	18,	27,	20,	10,	7,	22,	33,
	249	503	064	488	403	285	513	314	139
	56,	8,	22,	17,	20,	13,	7,	22,	31,
	317	333	086	048	903	188	259	102	978
調査票提出会員数	39	14	23	21	15	9	12	18	21
	40	14	21	18	15	9	12	18	21
支部会員数	47	14	28	21	15	10	13	20	21
	49	14	25	18	15	10	13	20	21

※ 上段：24年、下段：25年

家庭用エネルギー転換調査（平成25年1月～12月）

（単位：件）

支 部 名	吉敷	宇部 小野田	厚狭	下関	豊浦 西	美祢	長門	萩	合計
1 ①LPガスからオール電化 (コンロ、給湯とも電気)への転換	80 60	402 353	50 42	142 128	28 32	62 78	74 102	96 95	1920 1911
②LPガスコンロ⇒IHクッキング ヒーターのみの転換	14 9	112 127	13 11	103 74	21 21	14 13	50 36	30 29	773 607
③LPガス給湯器⇒電気温水器 ・エコキュートのみの転換	1 2	19 5	1 0	4 4	0 2	4 0	1 1	11 8	89 55
④LPガスから電気への転換合計 ①+②+③	95 71	533 485	64 53	249 206	49 55	80 91	125 139	137 132	2782 2573
2 LPガスから都市ガスへの転換	46 49	40 73	5 1	376 266	0 0	0 0	0 0	0 0	1042 1033
3 LPガスから石油給湯器への転換	0 0	4 2	0 2	1 6	0 1	1 0	1 1	0 0	10 24
4 計(1④+2+3)	141 120	577 560	69 56	626 478	49 56	81 91	126 140	137 132	3834 3630
転換割合(%) 転換数(4)÷消費者戸数(10)	0.93 0.80	0.97 0.95	0.77 0.77	1.65 1.24	0.77 0.77	1.01 1.01	0.92 1.04	0.59 0.59	1.02 0.98
5 ①オール電化(コンロ、給湯とも電気)から、 全てLPガスへの転換	0 0	4 1	0 0	2 3	0 0	0 0	0 0	0 0	30 22
②IHクッキングヒーター⇒ LPガスコンロのみの転換	0 1	2 6	1 1	2 5	0 1	1 0	0 1	0 0	16 32
③電気温水器・エコキュート⇒ LPガス給湯器のみの転換	6 3	13 12	5 0	9 14	1 2	0 1	5 3	6 6	133 123
④電気からLPガスへの転換 ①+②+③	6 4	19 19	6 1	13 22	1 3	1 1	5 4	6 6	179 177
6 都市ガスからLPガスへの転換	0 0	48 37	1 0	43 48	0 0	0 0	0 0	0 0	242 167
7 石油給湯からLPガス給湯への転換	28 33	242 311	39 29	206 220	10 15	4 3	14 33	61 105	1427 1416
8 計(5④+6+7)	34 37	309 367	46 30	262 290	11 18	5 4	19 37	67 111	1848 1760
9 8-4=差引減少数	-107 -83	-268 -193	-23 -26	-364 -188	-38 -38	-76 -87	-107 -103	-70 -21	-1986 -1870
差引減少割合(%) 転換数(9)÷消費者戸数(10)	0.71 0.55	0.45 0.33	0.26 0.34	0.96 0.49	0.59 0.58	0.95 1.11	0.78 0.77	0.30 0.09	0.53 0.51
10 消費者戸数(推計含む)	15, 102 15, 014	59, 464 58, 677	9, 005 7, 546	38, 005 38, 581	6, 397 6, 580	8, 002 7, 803	13, 760 13, 454	23, 070 22, 166	374, 763 369, 035
調査票提出会員数	16 15	29 29	10 10	43 41	11 14	15 14	18 19	25 26	339 336
支部会員数	16 15	29 29	12 11	43 41	15 14	16 16	19 19	25 26	364 356

※ 上段：24年、下段：25年

中核充てん所の指定について

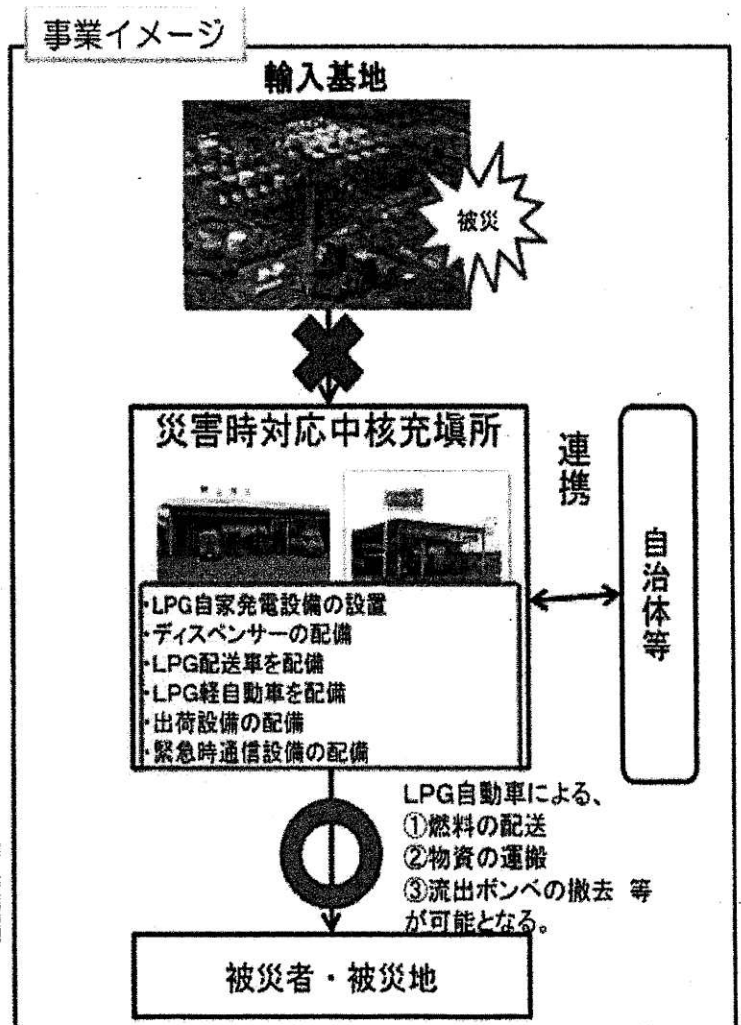
協会ニュースN021でお知らせしたとおり、本県では10ヶ所の充填所が中核充てん所として選定され、このたび、特定石油ガス輸入事業者等（大手輸入事業者、大手販売事業者、中核充てん所）として指定されました。

特定石油ガス輸入事業者等は各地域ごとに相互に連携した「災害時石油ガス供給連携計画」の届出が義務付けられ、災害時等には、その計画に沿って国家備蓄の受け皿、共同配送、共同充てん等の連携を行い、対応することとなっています。また、訓練の実施や、災害時には被災状況等の報告が義務づけられています。

なお、中核充てん所を有する事業所は、①伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)岩国ガスセンター、②ヤマサンガス(株)宇部ターミナル、③ヤマサンガス(株)山口ガスターミナル、④エネックス(株)宇部充てん所、⑤(株)ホームエネルギー山陽山口センター、⑥小野田液化石油ガス販売(株)、⑦(株)三友新田分室、⑧西日本液化ガス(株)萩支店、⑨高山石油ガス(株)、⑩興亜ガス開発(株)岩国工場です。

中核充填所の整備 (機能強化)とは

- 東日本大震災では、地震や津波などにより1次基地が被災したため、一部の地域の充填所等へのガスの供給が途絶し、災害対応に遅れが生じた事態も発生した。
- その教訓を踏まえ、災害時に地域の充填所等のうち、中核的な施設を「災害時対応中核充填所」とし、当該充填所単独でも供給が維持されるよう、自家発電設備や充填設備、LPG車の導入を支援することで、石油ガスの供給網の強化を図る。



LPガスってぶちええね！キャンペーンについて

本年度は、需要開発推進運動を踏まえ、S iセンサーコンロ、高効率給湯器及び暖房機器を対象機器としたキャンペーンを10月から12月までの3ヶ月間実施しました。

このキャンペーンも5年目を迎え、参加状況は昨年度とほぼ同数でしたが、プレゼントはがきの応募件数は前年を上回りました。また、キャンペーンを一層盛り上げるため、本年度も販売店コンテストを実施し、S iセンサーコンロ、高効率給湯器及び暖房機器の販売台数上位（対顧客数）10店をそれぞれ表彰（賞品贈呈）しました。

キャンペーンの結果は、次のとおりです。

○参加状況

114（116）販売店、116（119）口

*（ ）は、前年度の数値。

○キャンペーンはがき応募状況

79（74）販売店、1,137（1,117）枚

○販売店コンテスト結果（上位3店）

・S iセンサーコンロ部門

①富田商店、②(有)田原石油店、③吉原商店

・高効率給湯器部門

①防府日石ガス(株)、②(有)上野石油ガス、③(株)三友周南営業所ムラセ

・暖房機器部門

①湯面商店、②高山石油ガス(株)防府充填所、③村重石油液化瓦斯部

2013やまぐち住宅フェア LPガスアンケート結果について

平成25年10月19日及び20日に開催された「2013やまぐち住宅フェア」に出展し、LPガス機器の展示とLPガスに関するアンケートを実施しましたが、アンケートの回収枚数は2,271枚でした。

家庭で使用しているエネルギーについて、今回、初めてアンケートを行いました。台所でのLPガスの使用割合は約50%で、都市ガスと合わせたガスの使用割合は64%となっているのに対し、暖房機器への使用割合は、都市ガスを合わせても1割に達していないという結果になりました。また、お湯まわりについては、電気が4割、LPガスが3割、都市ガスと灯油がそれぞれ約15%となっています。

アンケート結果の詳細は、別冊のとおりです。

平成25年液化石油ガス関係事故の発生状況一覧表 (1/2)

NO	月 日	発生場所	事 故 概 要
1	3月11日 9:45頃	宇部市東須恵 飲食店	<p>業務用厨房において、店主がスープの仕込みをしている際、5分前までに使用していたコンクリート釜戸の鋳物コンロに再点火しようとしたところ、炎が前面に噴き出した。そのときに、店主の顔が点火口にあったために、顔に軽い火傷（目の下が赤くなる程度の火傷）を負った。</p> <p>事故原因は、何らかの要因で漏れたガスに引火したものと推察される。</p>
2	4月22日 13:27ころ	光市光井 共同住宅	<p>住宅の水道管から漏水があったので、大家に依頼された水道工事業者が、漏水箇所を工具で掘削したところ、埋設してあったLPガス供給管を損傷させた。</p> <p>LPガスが噴出したため、工事業者は直ちに容器元バルブを閉止し、ガスの漏洩を停止させた。</p> <p>この工事に関する水道工事業者の事前連絡はなかった。</p> <p>この事故の原因は、水道工事業者がLPガス管が付近に埋設してあることは把握していたが、掘削箇所とガス管の立ち上がり部が少し離れていたため、そのまま掘削を行ったことが原因であると考えられる。</p>
3	5月26～28 日	長門市油谷 その他施設	<p>この2～3日の強風による建物の扉の状態について施設管理人が確認に行ったところ、この建物内のLPガス設備が紛失しており、併せてLPガス容器（50kg×2本）もなくなっていたことが判明したので、LPガス販売店へ通報した。</p>
4	8月14日 16:11頃	宇部市東須恵	<p>大家から依頼を受けたリフォーム（解体）業者が、空家を重機で解体中、メーター入口側埋設管の立ち上がり箇所を損傷させた。ガスが漏えいしたので、解体業者が直ちに容器元バルブを閉止させた。</p> <p>この空家は、4戸の集団供給方式のうちの1戸で、7月に空家の給湯器を撤去するよう大家から依頼があったので、LPガス販売店が撤去作業を行った。このとき、建物を解体するという話が、LPガス販売店にはなかったが、大家、リフォーム業者とも連絡済みと思っていた。</p>

NO	月 日	発生場所	事 故 概 要
5	9月1日 18:00頃	下関市秋根西町	<p>料理飲食店の厨房で業務用こんろを使用していたところ、業務用こんろに接続されていたゴム管（接続口付近）10cm程度が焼損した。</p> <p>従業員が消火器で消火し、当該こんろに接続されていたヒューズガス栓を閉止した。</p> <p>この事故は、何らかの原因で劣化したゴム管からガスが漏えいし、引火したものと推測される。</p> <p>人的被害はなく、周囲への延焼等もなかった。</p>

(参考) 過去3ヶ年のLPガス関係事故の発生状況（平成25年10月1日現在）

項目 \ 年	23	24	25
消費者ミスによる事故	2	1	2
漏えい事故等	2	3	2
CO中毒事故	0	0	0
事件（うち、盗難）	1	2	1
その他（不明）	1	0	0
合 計	6	6	5

山口県LPガスお客様相談所の相談事例について —平成25年度（10～2月）の相談事例から—

- 引越をするため都市ガスからLPガスに替わるが、ガス代はどのくらいかかるか。
- 広島から引っ越してきたが、ガス代が高い。山口県の平均はどれくらいか。
- ガス代が高すぎる気がする。今月の県平均価格を教えてください。
- 使用量8.2m³で請求額7,323円は不当価格ではないか。
- 使用量5m³で5,850円と友人のガス料金(5m³で2,397円)の倍以上で納得できない。不適切な料金設定なら戻して欲しい。
- カセットコンロ用のボンベの処分方法について教えてください。
- 柳井・熊毛地域の料金について教えてください。
一戸建てに住んでいるが、ガス設備の所有関係はどのようになっているか。
- プロパンガスの販売店を教えてください。
- 使用量17.1m³で11,904円である。この価格が適正なものか知りたい。
- 今月は5m³使用で5千円、先月は6m³使用で5,703円であった。例えプロパンガスといえども高すぎるのではないか。
- 従量料金より基本料金が高いので、自分でLPガス容器を取り付けて使うことを考えているがどうか。
- 家を新築し、ガス設備(給湯器等)は工務店が付けることになっていたが、販売店からガス設備は販売店が貸与し、10年間ガスを使用したら自分のものになるといわれた。本当か。
- アパートから一戸建てに引っ越した際、同一の販売店から保証金(1万円)を求められた。保証金は法律で決まっているものか、また、協会で指導しているのか。
- 店舗でガスボンベを使いたいが、一番小さいものでどのくらいするのか。
- 屋外に設置している湯沸器の交換を考えている。工事を知り合いに任すことを販売店に話したところ、奥歯にものが挟まったような口ぶりであった。不安を感じたので相談した。
- ガス代が2.2m³使用で3,885円。ネットで調べた山口県の平均価格の倍以上である。適正価格にしたいが、どうしたらよいか。
- ガスの供給を受けていた販売店が廃止になり、引き継いだ販売店から執拗に勧誘される。他の販売店からLPガスをとることができるか。

- 空き家になっているバルク貯槽の撤去をを販売店に要求したら法外な撤去費用を要求された。対処方法を教えて欲しい。また、協会で調整等を行えないか。
- 宇部市内のアパートに住んでいるが、8㎡使用で7,500円と高い。冬には25,000円になることもある。何とか安くならないか。
- アパートで都市ガスからLPガスに燃料転換するためリフォーム契約を締結したが、契約内容に不明な点があるので対処方法について教えて欲しい。
- 4年に1回の調査は法定のもか、また無料か。
- ガスメーター器を触るのに資格は必要か。
- 従来所有していたアパートのLPガス供給管が所有地境界線上を通っていることがわかった。将来トラブルになることも危惧されるが、その解決策はどのようなものがあるか。
- 小型容器の検査期間は何年か。容器への充てんは販売店に依頼してよいか。
- 基本料金が高いように思う。
- ガス料金を口座振替しているが、事前連絡もなく、土曜日に月曜日までに支払わないとガスを止めるとの内容の督促状が来た。期限が余りにも短く、また封筒の封もなく誰かに見られたのではないかと不安になった。今後、このようなことのないよう販売店に伝えて欲しい。
- ガス代が6.2㎡で6,207円と高い。
- ガス代が11.7㎡で9,590円と高い。
- ボンベを購入したが、移動や保管はどのようにしたらよいか。
- コンロをIHに替えた。給湯器はガスを使いたいが、寒い時期しか使わないので、基本料金がいらぬ方法はないか。
- 戸建ての借家に入居した。不動産会社から紹介されたガス屋でなく、これまで取引のあったガス屋に替わりたいが、了解されずに困っている。
- 2年くらい前まで使用していたガスの料金が未払いになっていたが、完済したところ利息として1万円請求された。協会で決められているものか。
- 風呂のお湯の温度を45度に上げておぬるくしては入れないが、どうか。温度を上げればガス代は高くなるか。
- ガス料金が適切かどうか判断して欲しい。料金は、7.9㎡で5,650円。
- 1㎡当たり700円は適正価格か。
- ガス代が、3.8㎡で5,000円くらいであるが、これは平均的料金か。
- キャンプ用小型容器の検査期限がきたが、その対処方法について教えて欲しい。
- ガスを充填する業者を知りたい。

○岩国に住んでいるが、今月のガス代の請求は29.9m³で19,160円であった。昨年末に30円値上げの知らせがあったが、料金としてはどうなのか。

○L Pガスから都市ガスに替わる予定であるが、現在使用しているガス炊飯器は引き続き使用できるか。

○引越で都市ガスからL Pガスに替わった。ここ2、3ヶ月の間に値上げのお知らせが2回来た。料金が高いのは何故か。ガス漏れはないか。

○L Pガスの県平均単価を教えて欲しい。また、集団供給の場合は安いと聞いているが、どうなのか。

○5kg容器にL Pガスを充填したいが、容器を購入した販売店が別の販売店になっていて断られたので、充てんできる業者を教えて欲しい。

○地域におけるガス料金の平均を教えて欲しい。また、L Pガスより都市ガスの方が安いのか。

○基本料金が1,780円、使用量30m³で18,500円であるが、妥当な料金か。

○使用量が30m³であるが、山口市内の1m³当たりの単価を教えて欲しい。

○ガス代が17.7m³の使用で13,510円であったが、高いような気がするがどうだろうか。

○引越のためアパートの賃貸借契約を解約したいのでガスを止めて欲しい。

○自己の容器に販売店でL Pガスを充填してもらっていたが、これまでなかった料金の請求を受けたことから当該販売店と取引を止めた。他の販売店に充填を依頼したところ、断られた。このようなことがあってよいのか。

平成26年度 上期講習計画

年 月 日	講 習 等	会 場
4月22日～24日	液化石油ガス設備士第2・第3講習	山口県セミナーパーク
5月 9日	調査員講習	山口県セミナーパーク
5月12日	設備士再講習①	山口県セミナーパーク
5月18日	液化石油ガス設備士第2・第3講習（筆記検定）	ポリテクセンター山口
5月21日	業務主任者講習①	山口県セミナーパーク
6月 5日	設備士再講習②	(公財)周南地域地場産業振興センター
6月 9日～11日	丙種化学液石講習	山口県セミナーパーク
6月18日～20日	第二種販売・業務主任者の代理者講習①	山口県セミナーパーク
6月27日	丙種化学液石講習（検定）	山口県セミナーパーク
6月28日	液化石油ガス設備士第2・第3講習（技能検定）	ポリテクセンター山口
7月 4日	第二種販売・業務主任者の代理者講習①（検定）	山口県セミナーパーク
7月 9日～10日	保安係員（LP）講習	山口県セミナーパーク
7月16日～17日	充てん作業講習	山口県セミナーパーク
7月29日～31日	CAD講習	ポリテクセンター山口
8月 1日	設備士再講習③	きらら交流館
8月 8日	設備士再講習④	(公財)周南地域地場産業振興センター
9月 9日～10日	保安業務員講習	山口県セミナーパーク
9月17日～18日	配管用フレキ管講習①	ポリテクセンター山口
9月19日	配管用フレキ管講習②	ポリテクセンター山口
10月 6日～ 7日	法令講習会	山口県セミナーパーク
10月15日	充てん作業再講習	山口県セミナーパーク

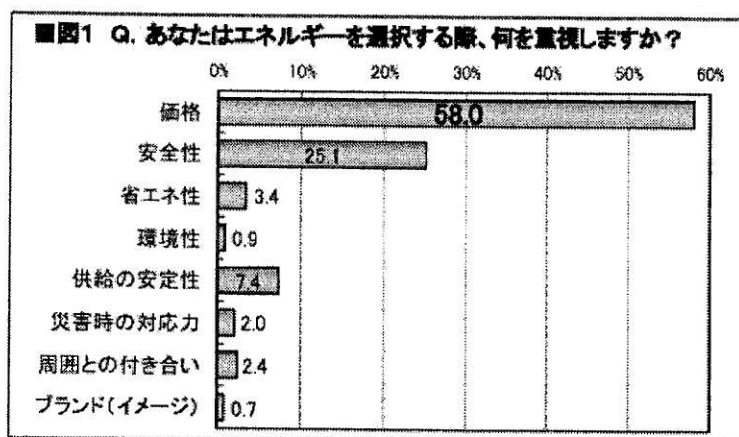
☆ ポリテクセンター山口は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山口職業訓練支援センターです。

「平成24年度石油ガス消費者実態調査」の結果について

(一財)エルピーガス振興センターは、資源エネルギー庁の委託を受けて実施した「平成24年度石油ガス消費者実態調査」の結果をまとめ、公表しました。その一部について紹介します。

① 消費者の不満は「高い」と「不透明」

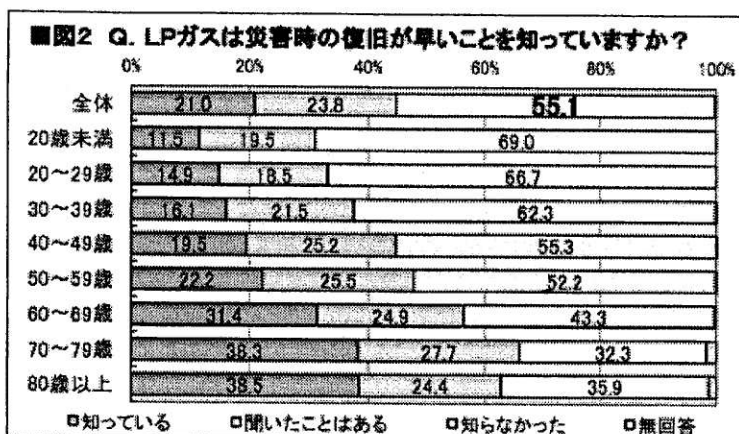
LPガス消費者のエネルギーに対する関心は、半数以上が価格にあり、不満を感じていることが分かります。しかし、自由回答や面談ヒアリングの意見では必ずしも価格が「高い」というだけが理由ではなく、「不透明である」という声も多く出されました。



② 消費者に届いていないLPガス業界のイメージ

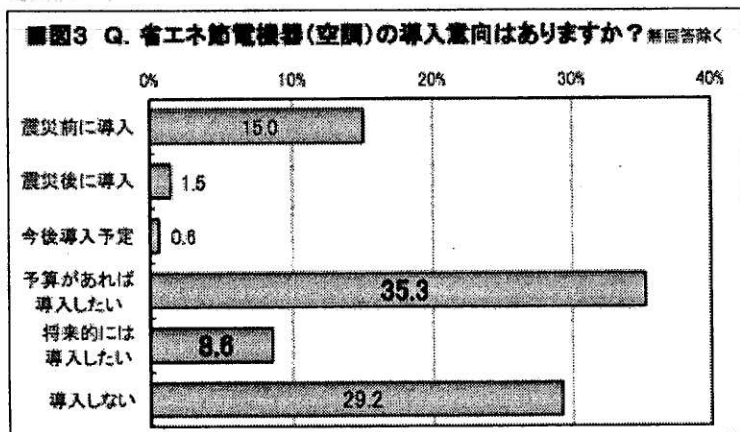
LPガスは災害時復旧が早いことは、LPガス利用者でさえ半数以上が知りませんでした。特に若い世代ほど情報が届いていない様子が分かります。

LPガス業界が積極的にPRする「災害対応能力」や「環境性」は、エネルギーの選択においてあまり重要視されていない結果(図1)も出ており、面談ヒアリングでも「非常時よりもまず日常が大事」という声もありました。



③ 震災を機に高まる省エネ（節電）機器の導入意向

業務用消費者の省エネ（節電）空調機器の導入意向をみると、導入意向を持つ潜在需要家は40%を超えています。さらに東日本震災後の節電意識と導入意向の関係を調査したところ、3分の1以上が需要家が「関係がある」と回答し、業種によっては半数近くに上がっていることが分かりました。



(出所：(一財)エルピーガス振興センター)

会員名簿の変更について（お知らせ）

会員名簿の掲載内容に変更がありましたので、次のとおりお知らせします。

（平成26年2月28日現在）

頁	事業所名	変更事項	変更内容
6	(有)西村商店	代表者	西村幸博
10	内山商店	廃止	削除
10	峯石商店	廃止	削除
14	防長産業(株)	廃止	削除
16	(有)ナカシマ	代表者	中嶋幹人
16	上田金物店	代表者	上田昭夫
20	(株)三友秋穂出張所	廃止	削除
20	江本燃料	代表者	江本忠司
20	(有)ナカムラ	名称 代表者	(株)三友山口南出張所 藤元正邦
26	(株)新日本エンジニアリング	代表者	福井一正
27	山田日之出ガス(株)下関営業所	廃止	削除
28	つばめ砥油(株)特牛給油所	廃止	削除
28	黒井漁業協同組合	廃止	削除
30	ヤマサンガス(株)長門営業所	FAX	0837-32-0578
30	(株)大工燃料工業所	FAX	0837-22-2671

別冊

2013やまぐち住宅フェア LPガスアンケート結果概要

平成25年10月19日、20日の両日に山口市のきらら元気ドームで開催された住宅フェアで実施したアンケートの集計結果は、次のとおりです。(アンケート回収総数2,271枚、アンケート結果の詳細は別紙のとおり)

○LPガスの特性について

LPガスは、二酸化炭素の排出量の少ないエネルギーであることは約70%の者が、火力発電による電気よりも環境負荷が少ないエネルギーであることは60%強の者が知っており、環境に優しいクリーンなエネルギーであることはおおむね理解されている。

災害に強い分散型エネルギーであることについては、「知っている」と回答した割合は、TVCMの効果もあってか、前年に比べて5%上昇して56.5%となっている。

○家庭で使用のエネルギーについて

台所については、LPガスの使用割合が46.3%と1番高く、次いで電気が35.9%となっており、都市ガスを含めたガスの使用割合は64.2%と約3分の2を占めている。

お湯まわりでは、電気の使用割合が39.1%と1番高く、次いでLPガスの30.9%となっている。電気の使用割合は、お湯まわりでは灯油を使用している者があるにかかわらず、台所より高くなっている。一方、ガスの使用割合は、都市ガスを含めても46.7%と50%以下となっている。

暖房機器については、電気の使用割合が52.0%と1番高く、次いで灯油(38.9%)となっており、両方で90%強を占めている。ガスは、LPガスと都市ガスを合わせても9.1%と1割弱にとどまっており、台所やお湯まわりに比べ、暖房分野での使用割合は極端に低くなっている。

○現在使用している厨房機器について

使用割合をみると、Siセンサーコンロは増加傾向にあるものの、Siセンサーコンロを含めたガスコンロ全体では、IHクッキングヒーターが増加傾向にあるのに対し、減少傾向にある。

○現在使用している給湯設備について

ガス及び電気については、ガス風呂釜を除いてほぼ前年に比べて大きな変化はないが、石油給湯器、石油風呂釜や太陽熱温水器は減少している。

○オール電化への関心度について

「大変興味がある」、「少し興味がある」とも昨年に比べ減少し、両方で6割弱となっており、この5年間で約2割強低下している。

2013やまぐち住宅フェア LPガスアンケート集計

(アンケート総数：2,271枚、実施日：25年10月19～20日)

1. LPガスは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量が少ないクリーンなエネルギーであることを知っていますか。

(単位：%)

	25年	24年	23年	22年	21年
知っている	70.3	69.5	68.6	71.5	71.9
知らない	29.7	30.5	31.4	28.5	28.1
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2. LPガスは、石炭、石油を燃料とする火力発電による電気よりも環境負荷が小さなクリーンなエネルギーであることを知っていますか。

(単位：%)

	25年	24年	23年	22年	21年
知っている	63.1	62.9	61.5	63.6	63.2
知らない	36.9	37.1	38.5	36.4	36.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3. LPガスは、災害に強い分散型エネルギーであることを知っていますか。

(単位：%)

	25年	24年	23年	22年	21年
知っている	56.3	51.5	—	—	—
知らない	43.7	48.5	—	—	—
計	100.0	100.0	—	—	—

4. 家庭で使用するエネルギーについて

①台所

	25年
LPガス	46.3
都市ガス	17.9
電気	35.9
計	100.0

②お湯まわり

	25年
LPガス	30.9
都市ガス	15.8
電気	39.1
灯油	14.1
計	100.0

③暖房機器

(単位：%)

	25年
LPガス	5.9
都市ガス	3.2
電気	52.0
灯油	38.9
計	100.0

5. 現在使用している厨房設備について

(単位：%)

	25年	24年	23年	22年	21年
ガスコンロ	50.7	52.8	59.9	64.0	66.2
Siセンサーコンロ	13.7	12.7	9.5	8.7	10.6
IHクッキングヒーター	35.6	34.5	30.6	27.3	23.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ Siセンサーコンロの21年の数値は、ガラストップコンロを含んだもの。

6 現在使用している給湯設備について（複数回答）

（単位：％）

	25年	24年	23年	22年	21年
ガス瞬間湯沸器	11.5	11.6	11.6	13.7	12.5
ガス給湯器	27.0	27.2	28.6	30.5	29.9
エコジョーズ	6.7	6.0	4.5	1.4	1.4
エネファーム	1.0	—	—	—	—
エコウィル	0.4	—	—	—	—
ガス風呂釜	4.9	1.7	2.4	6.2	5.5
電気温水器	14.7	14.6	11.3	16.5	19.1
エコキュート	16.7	16.2	18.4	9.5	5.0
石油給湯器	8.8	10.5	13.3	12.7	16.5
石油風呂釜	3.3	5.6	4.8	4.4	4.4
太陽熱温水器	4.4	6.6	5.1	5.1	5.7
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. オール電化に興味ありますか。

（単位：％）

	25年	24年	23年	22年	21年
大変興味がある	21.7	24.0	24.3	29.9	27.7
少し興味がある	45.1	49.1	49.7	51.2	53.3
興味はない	17.3	15.9	17.5	11.8	12.5
どちらでもない	15.9	11.0	8.5	7.1	6.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0